

資料	
----	--

奥州市 景気動向調査報告書

実績：平成30年1月～3月期

見通し：平成30年4月～6月期

奥州商工会議所
前沢商工会
平成30年4月

奥州市景気動向調査報告書

— 平成 30 年 4 月調査結果 —

〔 実績：平成 30 年 1 月～3 月期 〕
〔 見通し：平成 30 年 4 月～6 月期 〕

■調査期間：平成 30 年 4 月 2 日～4 月 12 日

■調査目的：奥州市全体の企業景気動向を四半期ごとに把握し、地域産業の振興並びに経営指導の参考に資することを目的として実施する。

■調査機関：奥州商工会議所・前沢商工会

■調査方法：奥州市全体の把握のため、奥州商工会議所本所、江刺・胆沢・衣川各支所及び前沢商工会会員事業所の中から、業態・規模を勘案して抽出した 400 事業所に対するファクシミリによるアンケート調査(無記名方式)。

(水沢 243 事業所 江刺 94 事業所 胆沢 21 事業所 衣川 10 事業所 前沢 32 事業所)

■回収状況：調査対象先 400 事業所のうち、291 企業からの回答を得た。(回収率 73%)

業 種	調査依頼企業数	回答企業数
小売商業	40	30
卸商業	40	30
機械工業	40	33
食品繊維工業	40	26
総合建設業	39	31
専門建設業	40	34
運輸交通業	41	32
金融保険不動産業	40	23
宿泊飲食業	40	20
理美容サービス業	40	32

■判断方法：業況・売上高・営業利益・資金繰り・在庫高については、日本商工会議所 [LOBO調査]の算出方法を基準に、DI 値を用いて判断する。
その他の調査項目については、実数値による判断を行う。

「DI」(diffusion index=ディフュージョン・インデックス)

景気動向指数を集め景気全体の動きを表す工夫をした指数であり、特に言及のない限り、前年同期に比べ「増加・好転」したとする企業の割合から「減少・悪化」したとする企業の割合を差し引いた数値である。

DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

要 約

— 業種にバラつきあるも管内景況感は横ばい、 先行きは懸念材料多く、慎重な見方続く —

今期の管内商工業の景況（全産業実績DI）は、前回調査から引き続き低調ではあるものの、営業利益DI・借入状況DIで緩やかに数値が改善。しかしながら、業況DI・売上高DI・資金繰りDI・在庫高DIは悪化。特に仕入れ価格や運賃等の高騰による経営環境の悪化や、依然として人手不足が深刻な経営課題として挙げられた。

業種別の業況DIをみると、「小売商業」「機械工業」「食品繊維工業」「総合建設業」が改善傾向を示し、「卸商業」「専門建設業」「運輸交通業」「金融保険不動産業」「宿泊飲食商業」「理美容サービス業」は悪化となった。

予想DI（全産業）については、営業利益DI・資金繰りDIで改善、業況DI・売上高DI・在庫高DI・借入環境DIで悪化の見通しとなった。今後の景気に対しては慎重な回答が多く概ね横ばいの見通しが示されたが、「小売商業」「食品繊維工業」「専門建設業」「宿泊飲食業」においては回復への期待感が寄せられる結果となった。

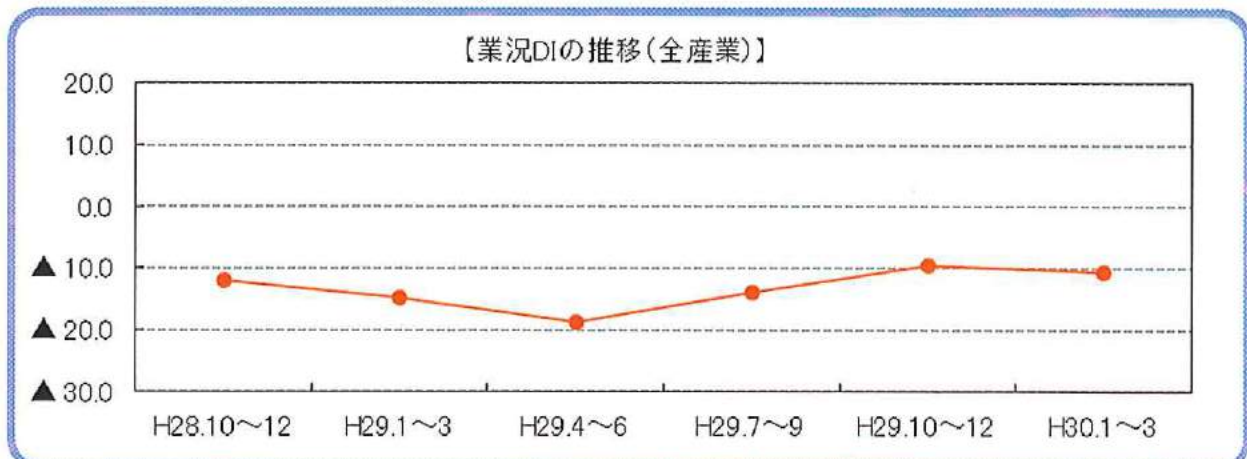
全体的な経営環境では、「価格改定をしたか」の設問に対して、有効回答のうち19.7%の事業所で「実施した」との回答を得た。

事業承継については、後継者（候補者）が「いる」と回答した事業所が57.3%あり、そのうち親族が71.9%、役員・従業員が22.6%、社外登用が4.8%の回答を得、「いない」と回答した事業所42.7%のうち、現在検討中が14.5%、今後検討するが58.2%、承継せず廃業が24.5%となった。

（1）業況判断DI

前回比で見ると、全体では▲10.6と前回(▲9.7)より悪化した。産業別に見ると、「小売商業」「機械工業」「食品繊維工業」「総合建設業」で数値が改善となり、「卸商業」「専門建設業」「運輸交通業」「金融保険業」「宿泊飲食業」「理美容サービス業」で悪化した。

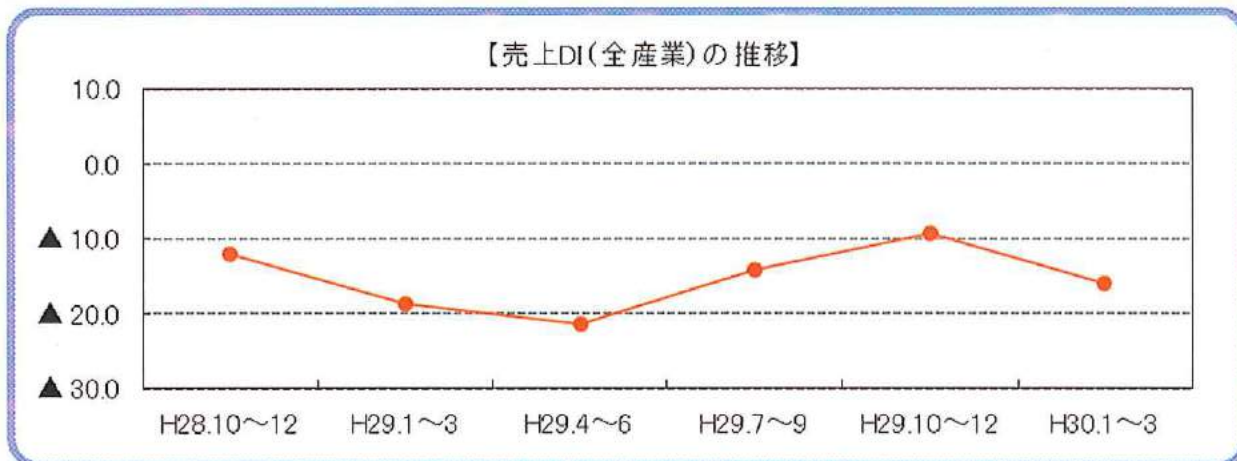
向こう3ヶ月（4月～6月）については、全体で▲14.8と前回(▲14.3)より悪化する見通しとなった。



(2) 売上高DI

前回比で見ると、全体では▲15.9と前回(▲9.3)より悪化した。産業別に見ると、「小売商業」「食品繊維工業」「総合建設業」で数値が改善、「卸商業」「機械工業」「専門建設業」「運輸交通業」「金融保険業」「宿泊飲食業」「理美容サービス業」で数値が悪化した。

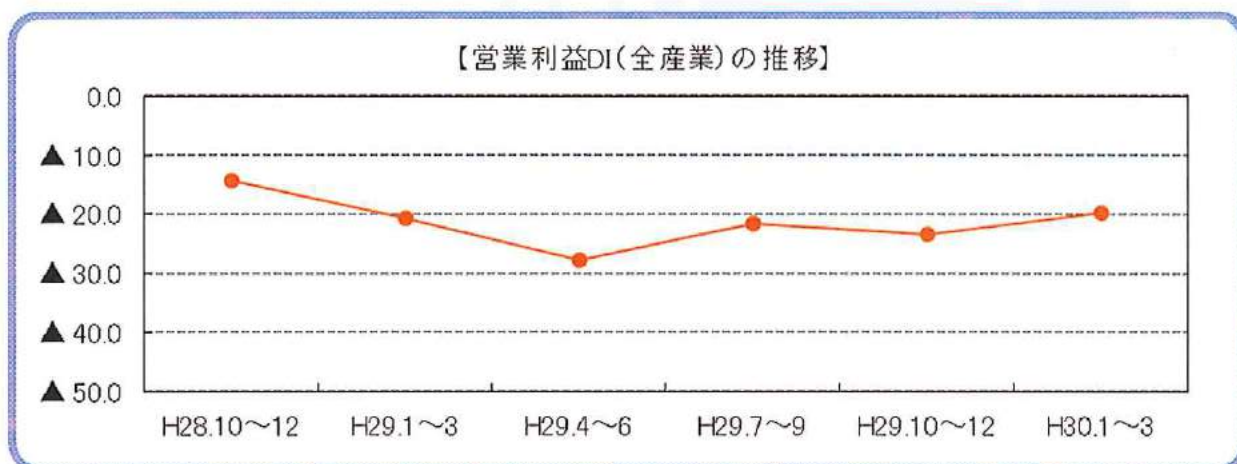
向こう3ヶ月(4月～6月)については、全体で▲20.8と前回(▲16.2)より悪化する見通しとなった。



(3) 営業利益DI

前回比で見ると、全体では▲19.7と前回(▲23.5)より改善した。産業別に見ると、「小売商業」「卸商業」「食品繊維工業」「総合建設業」「宿泊飲食業」で改善、「機械工業」「専門建設業」「運輸交通業」「金融保険業」「理美容サービス業」で数値が悪化した。

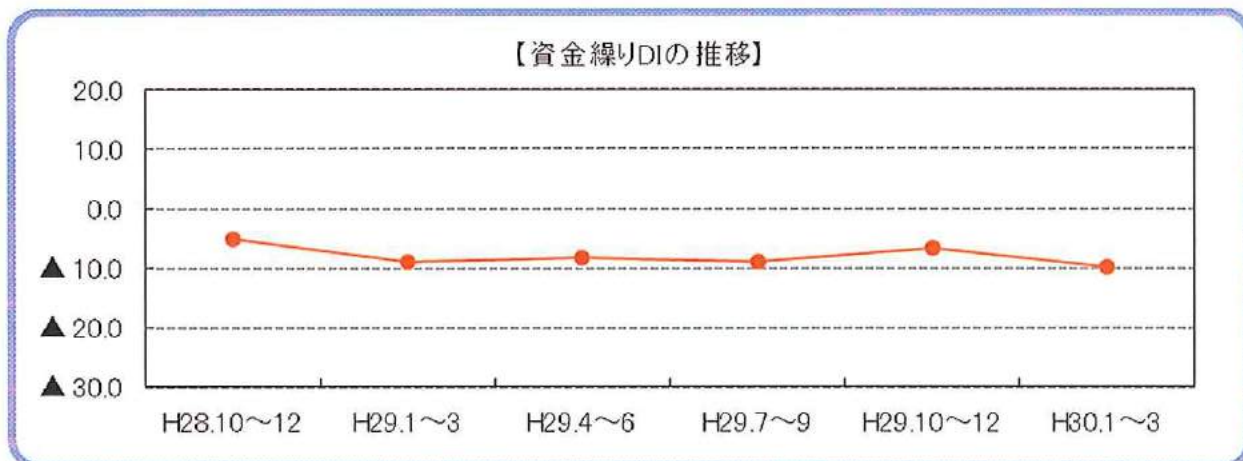
向こう3ヶ月(4月～6月)については、全体では▲23.0と前回(▲27.5)より改善する見通しとなった。



(4) 資金繰りDI

前回比で見ると、全体では▲9.8と前回(▲6.7)より悪化した。産業別に見ると、「小売商業」「卸商業」「機械工業」「総合建設業」で数値が改善、「食品繊維工業」「専門建設業」「運輸交通業」「金融保険業」「宿泊飲食業」「理美容サービス業」で数値が悪化した。

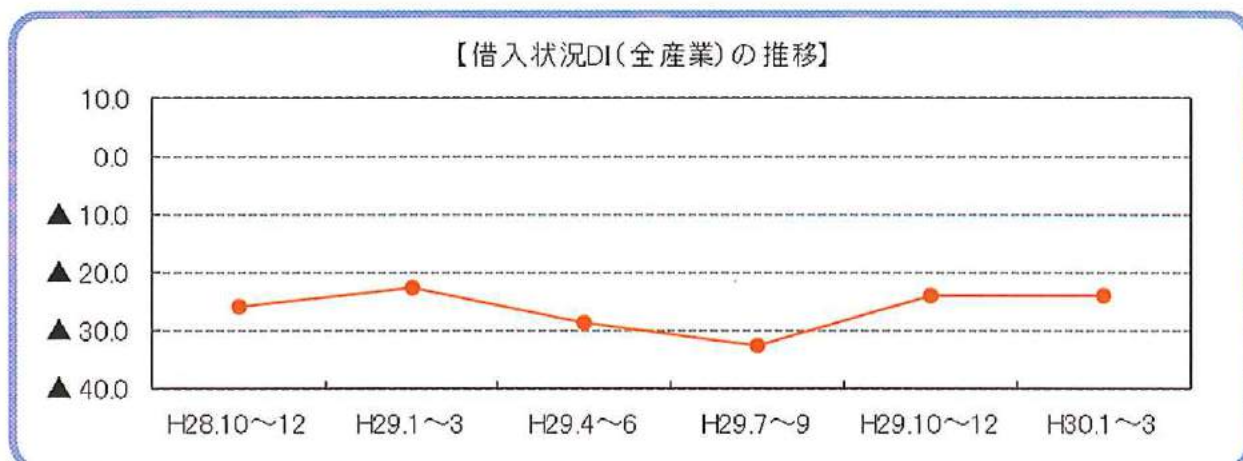
向こう3ヶ月(4月～6月)については、全体では▲12.1と前回(▲12.5)より改善する見通しとなった。



(5) 借入状況DI

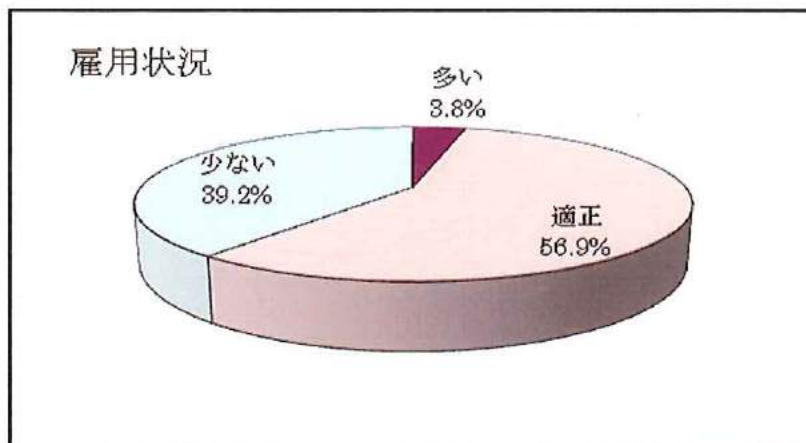
前回比で見ると、全体では▲24.0と前回(▲18.4)より借入状況は改善した。産業別に見ると、「小売商業」「卸商業」「機械工業」「食品繊維工業」「総合建設業」「専門建設業」「理美容サービス業」で数値が改善、「運輸交通業」「金融保険業」「宿泊飲食業」で数値が悪化した。

向こう3ヶ月(4月～6月)の借入環境については、全体では13.3と前回(17.3)より悪化する見通しとなった。



(6) 雇用状況

従業員数については、適正であると判断している企業が 56.9%(前回 57.2%)、多いと感じている企業が 3.8%(前回 4.0%)、少ないと感じている企業が 39.2%(前回 38.8%)となっている。採用計画については、「採用予定」が 44.9%(前回 43.1%)と前回とほぼ同様で、「予定なし」が 38.6%(前回 37.4%)と前回よりわずかに増加した。



(7) 自由意見

<小売商業>

- ① 街中の廃業店が目立つ、制度的にテコ入れが急務である。
- ② あてはまるものに丸をした結果、変わらずと減少しかなく、商店経営は難しい時代になっている。努力にも限界があり、やっと店を維持している状態。新しいアイデア・工夫を取り入れて次なる対策を模索中といった状況である。
- ③ 新商品が出て店に並べると、結局期限までに売りさばくことができず残ってしまうことが多い。小ロットでの注文を引き受けてくれる卸屋に感謝している。アンケートを5段階にした場合、「どちらかといえば悪化」となりそう。

<卸商業>

- ① 公共工事が少ない。新築物件が少ないため、資材の在庫に変動がない。運賃の値上げが多い。
- ② 昨年秋から年明け3月頃までの野菜の価格高騰は過去に経験のないほど長期に渡るものであった。昨年～今冬天候条件は言うまでもないものの、その要因はもっと構造的な部分にあると思う。
- ③ 米中間の関税問題が気に掛る。

<機械工業>

- ① 仕入価格の上昇に対し売値がついていかず、困っている。
- ② 決算後順調に仕事が入り、利益が上がっている。7月より工場の改築工事が始まり今後心配のところもあるが、このまま続いてほしい。
- ③ 材料高騰で増収減益であり、4月からの更なる材料・運賃高騰も重なり、現在客先に製品値上げ交渉中である。

<食品繊維工業>

- ① 有機 JAS の認定を受けて価格を上げたいと思っている。
- ② 原料・資材の値上げが続き、今後の方針を検討している。

<総合建設業>

- ① 労働力不足。
- ② 受注計画が見込めず大変である。

<専門建設業>

- ① 人出不足を懸念している（大手上場企業へ流れ易い）。中小企業への支援を厚くしていただきたい。
- ② 製造業は活況を呈しているようだ。建設業は介護関係の施設の物件が多く見られる。地元は設備投資が少なく冷え込んでいる気がする。厳しい環境の中生き残るために、コンサルタントの指導を1年間受けることにした。

<運輸交通業>

- ① 景気はあまり良くないと思う。社員も高齢化してきて、この先どうなるか心配。
- ② 弊社の売上が減少しているのは人出不足（退職）によるものであり、景況観は変わらず良好だと思う。

<宿泊飲食業>

- ① 夜の街に人が少なく、宴会の予約も週末だけ。
- ② 従業員不足。
- ③ 人の流れが少ない。
- ④ 建物設備の修繕・人事の配置により営業の強化をはかる。

* 産業別業況調査結果

【全 産 業】

当期（平成 30 年 1～3 月期：以下同）の奥州市全体の全産業の業況 D I は悪化となった。項目別にみると、営業利益 D I ・借入状況 D I で数値が改善し、売上高 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I で数値が悪化した。

来期（平成 30 年 4～6 月期：以下同）の全産業を通じての業況 D I についても悪化の見通しである。項目別にみると、営業利益 D I ・資金繰り D I で数値が改善し、売上高 D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【1. 小売商業】

当期の業況 D I は▲20.0 と前回（▲31.3）より数値が改善した。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I ・借入状況 D I と全ての数値が改善した。

来期についても、業況 D I が▲22.2 と前回（▲36.7）より改善する見通しである。項目別にみると、営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I で数値が改善し、売上高 D I ・借入環境 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【2. 卸商業】

当期の業況 D I は▲23.3 と前回（▲7.1）より数値が悪化した。項目別にみると、営業利益 D I ・資金繰り D I ・借入状況 D I で数値が改善し、売上高 D I ・在庫高 D I で数値が悪化した。

来期についても、業況 D I が▲24.1 と前回（▲21.4）より悪化する見通しである。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I で数値が改善し、資金繰り D I で数値悪化の見通しが示されている。

【3. 機械工業】

当期の業況 D I は 9.1 と前回（0.0）より数値が改善した。項目別にみると、資金繰り D I ・借入状況 D I で数値が改善し、売上高 D I ・営業利益 D I ・在庫高 D I で数値が悪化した。

来期については、業況 D I が 10.0 と前回（21.9）より悪化する見通しである。項目別にみると、資金繰り D I で数値が改善し、売上高 D I ・営業利益 D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【4. 食品繊維工業】

当期の業況 D I は▲7.7 と前回（▲12.5）より数値が改善した。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・借入状況 D I で数値が改善、資金繰り D I ・在庫高 D I で数値悪化の見通しが示されている。

来期についても、業況 D I が▲3.8 と前回（▲25.0）より改善の見通しである。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I の全てで数値改善の見通しが示されている。

【5. 総合建設業】

当期の業況 D I は 0.0 と前回（▲23.3）より数値が改善した。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・資金繰り D I ・借入状況 D I で数値が改善し、在庫高 D I で数値が悪化した。

来期については、業況 D I が▲10.3 と前回（▲10.3）と横ばいの見通しである。項目別にみると、営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I で数値が改善、売上高 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【6. 専門建設業】

当期の業況DIは2.7と前回(5.9)より数値が悪化した。項目別にみると、借入状況DIで数値が改善し、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDI・在庫高DIで数値が悪化した。

来期については、業況DIが0.0と前回(▲5.9)より改善する見通しである。項目別にみると、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDIで数値が改善、在庫高DI・借入環境DIで数値悪化の見通しが示されている。

【7. 運輸交通業】

当期の業況DIは▲12.5と前回(▲8.6)より数値が悪化した。項目別にみると、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDI・在庫高DI・借入状況DIの全てで数値が悪化した。

来期については、業況DIが▲34.4と前回(▲11.8)より悪化する見通しである。項目別にみると、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDI・借入環境DIで数値が悪化し、在庫高DIは前回と変わらない見通しが示されている。

【8. 金融保険不動産業】

当期の業況DIは▲13.6と前回(0.0)より数値が悪化した。項目別にみると、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDI・在庫高DI・借入状況DIの全てで数値が悪化した。

来期についても、業況DIは▲15.0と前回(▲4.2)より数値が悪化する見通しである。項目別にみると、営業利益DI・在庫高DI・借入環境DIで数値が改善し、売上高DI・資金繰りDIで数値悪化の見通しが示されている。

【9. 宿泊飲食業】

当期の業況DIは▲28.6と前回(▲12.5)より数値が悪化した。項目別にみると、営業利益DIで数値が改善し、売上高DI・資金繰りDI・在庫高DI・借入状況DIで数値が悪化した。

来期については、業況DIが▲21.1と前回(▲32.0)より数値が改善する見通しである。項目別にみると、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDIで数値が改善し、在庫高DI・借入環境DIで数値悪化の見通しが示されている。

【10. 理美容サービス業】

当期の業況DIは▲23.3と前回(▲8.8)より数値が悪化した。項目別にみると、在庫高DI・借入状況DIで数値が改善し、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDIで数値が悪化した。

来期については、業況DIが▲29.0と前回(▲24.2)より数値が悪化する見通しである。項目別にみると、在庫高DIで数値が改善し、売上高DI・営業利益DI・資金繰りDI・借入環境DIで数値悪化の見通しが示されている。

【産業別業況実績DI【期間：平成30年1月～3月実績】】

下段-前回DI値

	全産業	小売商業	卸商業	機械工業	食品繊維	総合建設	専門建設	運輸交通	金融保険	宿泊飲食	理美容サ
業況	▲10.6	▲20.0	▲23.3	9.1	▲7.7	0.0	2.7	▲12.5	▲13.6	▲28.6	▲23.3
	▲9.7	▲31.3	▲7.1	0.0	▲12.5	▲23.3	5.9	▲8.6	0.0	▲12.5	▲8.8
売上高	▲15.9	▲26.7	▲26.7	6.1	▲15.4	▲12.9	0.0	▲18.8	▲19.0	▲28.6	▲27.6
	▲9.3	▲34.4	▲17.9	14.7	▲24.0	▲20.0	2.9	0.0	▲4.2	▲23.1	2.9
営業利益	▲19.7	▲16.7	▲30.0	▲15.2	▲11.5	▲16.7	▲10.8	▲28.1	▲4.5	▲42.9	▲24.1
	▲23.5	▲40.6	▲35.7	▲11.8	▲25.0	▲36.7	▲8.8	▲20.0	8.0	▲50.0	▲17.6
資金繰り	▲9.8	▲20.0	▲3.4	18.2	▲12.0	▲3.2	▲13.5	▲23.3	▲10.0	▲28.6	▲10.0
	▲6.7	▲21.9	▲3.6	0.0	0.0	▲6.7	▲2.9	▲17.6	8.7	▲15.4	▲2.9
在庫高	▲10.4	▲20.7	3.3	▲12.5	▲15.4	▲5.0	▲18.2	0.0	▲7.7	▲15.0	▲8.0
	▲4.7	▲25.8	3.6	▲6.3	▲8.3	4.5	6.7	8.3	0.0	▲11.5	▲11.1
借入状況	▲24.0	▲50.0	0.0	▲32.0	▲52.6	▲7.7	▲22.2	4.3	▲53.8	▲31.3	▲20.8
	▲18.4	▲20.8	4.8	▲19.2	▲14.3	0.0	▲18.5	▲20.7	▲68.8	▲43.8	▲4.2

※借入状況は、数値減少は借入金減少を示し「改善」、数値増加は借入金増加を示し「悪化」と判定。

【産業別業況予想DI【期間：平成30年4月～向こう3ヶ月予測】】

下段-前回DI値

	全産業	小売商業	卸商業	機械工業	食品繊維	総合建設	専門建設	運輸交通	金融保険	宿泊飲食	理美容サ
業況	▲14.8	▲22.2	▲24.1	10.0	▲3.8	▲10.3	0.0	▲34.4	▲15.0	▲21.1	▲29.0
	▲14.3	▲36.7	▲21.4	21.9	▲25.0	▲10.3	▲5.9	▲11.8	▲4.2	▲32.0	▲24.2
売上高	▲20.8	▲37.0	▲27.6	▲6.9	▲15.4	▲13.8	▲5.9	▲37.5	▲5.3	▲21.1	▲33.3
	▲16.2	▲30.0	▲33.3	9.4	▲28.0	▲10.3	▲9.4	▲11.8	▲4.3	▲36.0	▲15.2
営業利益	▲23.0	▲33.3	▲31.0	▲10.3	▲15.4	▲28.6	▲18.2	▲40.6	▲15.0	▲26.3	▲29.0
	▲27.5	▲37.9	▲39.3	▲6.3	▲20.8	▲31.0	▲30.3	▲20.6	▲12.5	▲52.0	▲27.3
資金繰り	▲12.1	▲21.4	▲10.7	6.9	▲8.0	▲6.9	▲8.8	▲23.3	▲26.3	▲10.5	▲16.1
	▲12.5	▲23.3	▲7.1	0.0	▲20.8	▲13.8	▲12.1	▲18.2	0.0	▲20.0	▲9.4
在庫高	▲10.1	▲18.5	▲6.9	▲10.3	▲15.4	▲5.6	▲12.9	0.0	0.0	▲16.7	▲8.0
	▲9.6	▲31.0	▲10.7	▲3.3	▲16.7	▲9.5	10.7	0.0	▲15.4	▲12.0	▲11.1
借入環境	13.3	9.5	4.3	38.5	5.0	11.5	7.1	18.2	35.7	0.0	4.5
	17.3	15.0	4.0	44.8	4.5	8.0	25.9	22.2	16.7	6.7	13.0

※借入環境は、数値増加は借入緩和を示し「改善」、数値減少は借入困難を示し「悪化」と判定。

DI値

26.0以上	25.9～5.1	5.0～▲5.0	▲5.1～▲25.9	▲26.0～▲49.9	▲60.0以下

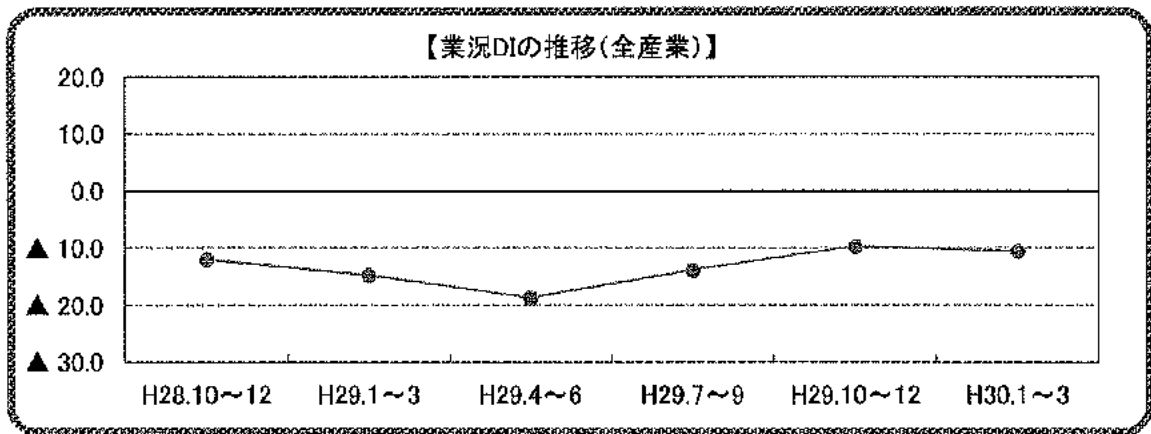
前回調査との対比

26.0以上	25.9～5.1	5.0～▲5.0	▲5.1～▲25.9	▲26.0以下

■ 業況判断 ■

【業況DI (全産業) の推移】

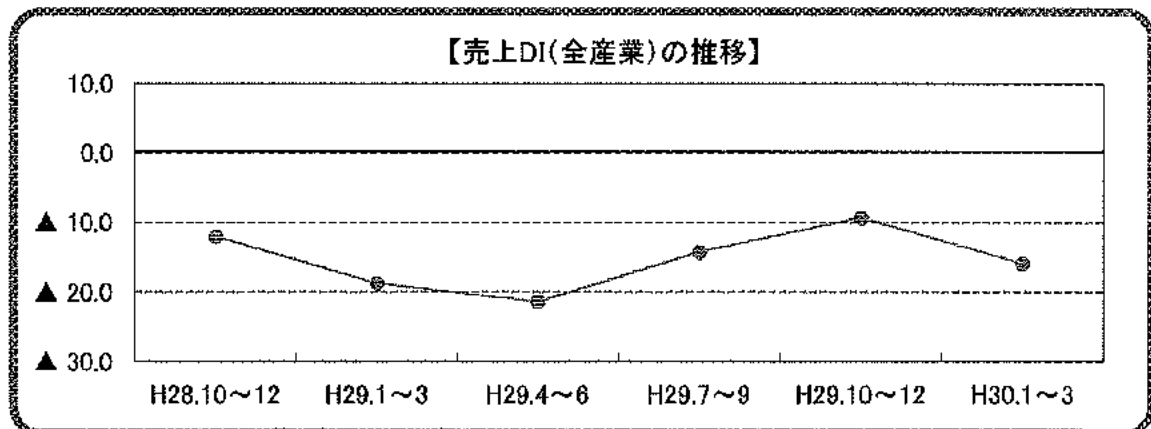
	H28.10~12	H29.1~3	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	見通し
全産業	▲ 12.0	▲ 14.8	▲ 18.7	▲ 13.9	▲ 9.7	▲ 10.6	▲ 14.8
小売商業	▲ 25.8	▲ 15.6	▲ 22.2	▲ 39.4	▲ 31.3	▲ 20.0	▲ 22.2
卸商業	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 42.3	▲ 30.8	▲ 7.1	▲ 23.3	▲ 24.1
機械工業	▲ 18.2	▲ 24.2	6.3	▲ 12.5	0.0	9.1	10.0
食品繊維	3.6	▲ 11.5	▲ 13.6	4.3	▲ 12.5	▲ 7.7	▲ 3.8
総合建設	0.0	▲ 6.3	▲ 20.6	▲ 11.8	▲ 23.3	0.0	▲ 10.3
専門建設	▲ 5.6	▲ 23.5	▲ 26.5	5.6	5.9	2.7	0.0
運輸交通	▲ 12.5	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 25.0	▲ 8.6	▲ 12.5	▲ 34.4
金融保険	▲ 12.0	8.0	4.2	4.2	0.0	▲ 13.6	▲ 15.0
宿泊飲食	▲ 13.6	▲ 4.3	▲ 29.2	▲ 4.8	▲ 12.5	▲ 28.6	▲ 21.1
理美容サ	▲ 21.2	▲ 21.2	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 8.8	▲ 23.3	▲ 29.0



■ 売上 (受注・出荷) ■

【売上DI (全産業) の推移】

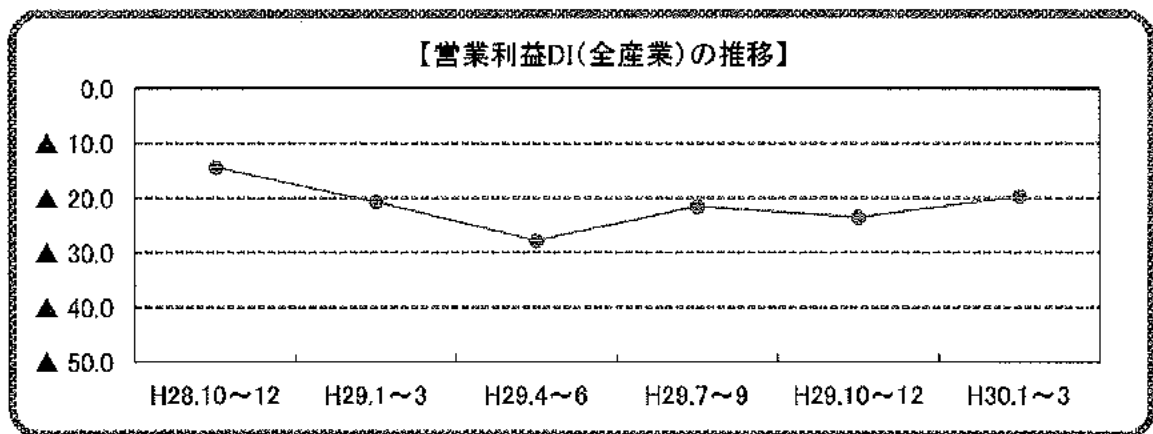
	H28.10~12	H29.1~3	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	見通し
全産業	▲ 12.0	▲ 18.7	▲ 21.4	▲ 14.2	▲ 9.3	▲ 15.9	▲ 20.8
小売商業	▲ 41.9	▲ 40.6	▲ 29.6	▲ 42.4	▲ 34.4	▲ 26.7	▲ 37.0
卸商業	▲ 3.6	▲ 21.2	▲ 42.3	▲ 42.3	▲ 17.9	▲ 26.7	▲ 27.6
機械工業	▲ 18.2	▲ 24.2	0.0	▲ 9.1	14.7	6.1	▲ 6.9
食品繊維	10.7	▲ 15.4	▲ 4.5	0.0	▲ 24.0	▲ 15.4	▲ 15.4
総合建設	0.0	▲ 18.8	▲ 40.6	▲ 5.9	▲ 20.0	▲ 12.9	▲ 13.8
専門建設	▲ 5.6	▲ 28.6	▲ 35.3	11.1	2.9	0.0	▲ 5.9
運輸交通	▲ 6.3	▲ 8.8	▲ 15.6	▲ 30.6	0.0	▲ 18.8	▲ 37.5
金融保険	▲ 16.7	12.5	4.2	8.7	▲ 4.2	▲ 19.0	▲ 5.3
宿泊飲食	▲ 13.6	▲ 4.5	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 28.6	▲ 21.1
理美容サ	▲ 24.2	▲ 23.5	▲ 17.9	▲ 13.8	2.9	▲ 27.6	▲ 33.3



■営業利益■

【営業利益DI（全産業）の推移】

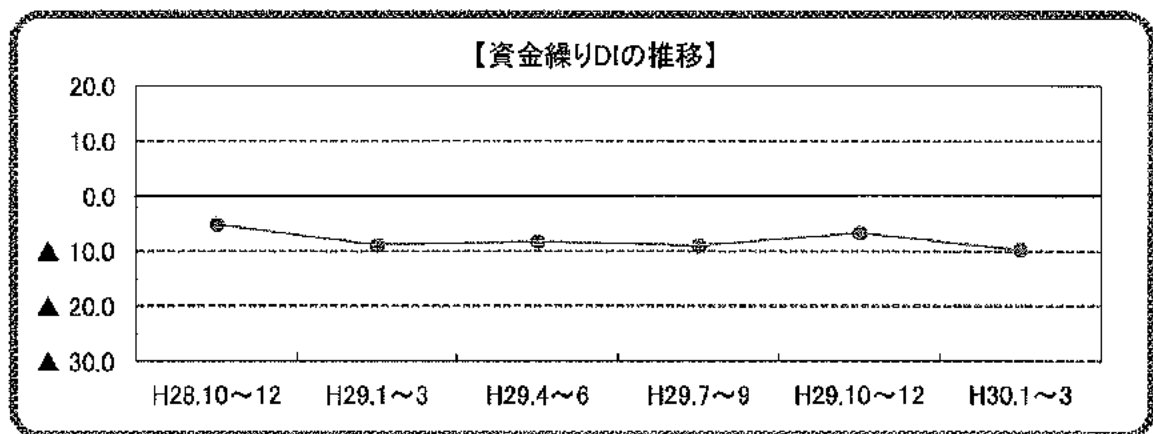
	H28.10~12	H29.1~3	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	見通し
全産業	▲ 14.4	▲ 20.7	▲ 27.8	▲ 21.5	▲ 23.5	▲ 19.7	▲ 23.0
小売商業	▲ 29.0	▲ 40.6	▲ 40.7	▲ 39.4	▲ 40.6	▲ 16.7	▲ 33.3
卸商業	3.6	▲ 30.3	▲ 42.3	▲ 34.6	▲ 35.7	▲ 30.0	▲ 31.0
機械工業	▲ 15.2	▲ 30.3	▲ 12.5	▲ 27.3	▲ 11.8	▲ 15.2	▲ 10.3
食品繊維	▲ 10.7	▲ 19.2	▲ 18.2	▲ 12.5	▲ 25.0	▲ 11.5	▲ 15.4
総合建設	▲ 9.4	▲ 25.0	▲ 32.4	▲ 20.6	▲ 36.7	▲ 16.7	▲ 28.6
専門建設	▲ 17.1	▲ 25.7	▲ 38.2	0.0	▲ 8.8	▲ 10.8	▲ 18.2
運輸交通	▲ 15.6	▲ 15.2	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 28.1	▲ 40.6
金融保険	▲ 20.8	12.0	0.0	4.2	8.0	▲ 4.5	15.0
宿泊飲食	▲ 13.6	0.0	▲ 33.3	▲ 23.8	▲ 50.0	▲ 42.9	▲ 26.3
理美容サ	▲ 15.2	▲ 17.6	▲ 21.4	▲ 23.3	▲ 17.6	▲ 24.1	▲ 29.0



■資金繰り■

【資金繰りDI（全産業）の推移】

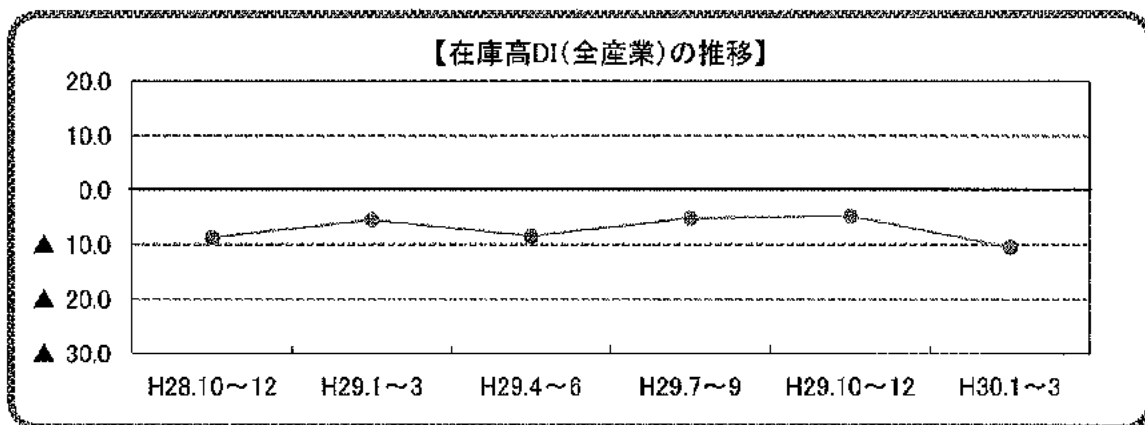
	H28.10~12	H29.1~3	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	見通し
全産業	▲ 5.1	▲ 8.9	▲ 8.2	▲ 9.0	▲ 6.7	▲ 9.8	▲ 12.1
小売商業	▲ 12.9	▲ 21.9	▲ 11.1	▲ 19.4	▲ 21.9	▲ 20.0	▲ 21.4
卸商業	0.0	▲ 3.0	▲ 7.7	7.7	▲ 3.6	▲ 3.4	▲ 10.7
機械工業	▲ 6.1	▲ 3.0	0.0	▲ 9.1	0.0	18.2	6.9
食品繊維	3.7	▲ 4.0	0.0	0.0	0.0	▲ 12.0	▲ 8.0
総合建設	6.3	▲ 15.6	▲ 11.8	▲ 8.8	▲ 6.7	▲ 3.2	▲ 6.9
専門建設	▲ 8.6	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 2.9	▲ 13.5	▲ 8.8
運輸交通	▲ 6.3	▲ 20.6	▲ 15.6	▲ 25.0	▲ 17.6	▲ 23.3	▲ 23.3
金融保険	▲ 8.7	13.0	▲ 4.5	8.7	8.7	▲ 10.0	▲ 26.3
宿泊飲食	▲ 9.5	0.0	▲ 8.7	▲ 21.1	▲ 15.4	▲ 28.6	▲ 10.5
理美容サ	▲ 9.1	▲ 2.9	▲ 3.6	▲ 6.9	▲ 2.9	▲ 10.0	▲ 16.1



■在庫高■

【在庫高DI（全産業）の推移】

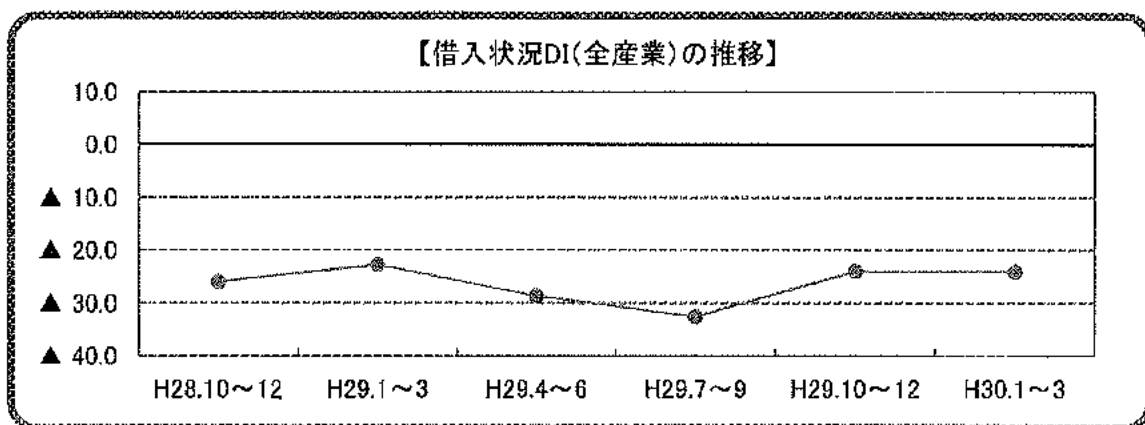
	H28.10~12	H29.1~3	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	見通し
全産業	▲ 8.7	▲ 5.4	▲ 8.4	▲ 5.1	▲ 4.7	▲ 10.4	▲ 10.1
小売商業	▲ 34.5	▲ 25.8	▲ 34.6	▲ 25.0	▲ 25.8	▲ 20.7	▲ 18.5
卸商業	7.4	6.1	0.0	0.0	3.6	3.3	▲ 6.9
機械工業	▲ 9.4	▲ 19.4	3.2	▲ 3.0	▲ 6.3	▲ 12.5	▲ 10.3
食品繊維	11.1	▲ 8.3	▲ 22.7	▲ 13.0	▲ 8.3	▲ 15.4	▲ 15.4
総合建設	▲ 14.3	4.2	▲ 4.2	▲ 3.8	4.5	▲ 5.0	▲ 5.6
専門建設	▲ 6.3	▲ 6.5	▲ 18.8	▲ 3.3	6.7	▲ 18.2	▲ 12.9
運輸交通	▲ 4.5	8.3	4.8	0.0	8.3	0.0	0.0
金融保険	▲ 31.3	▲ 8.3	0.0	13.3	0.0	▲ 7.7	0.0
宿泊飲食	▲ 13.6	▲ 4.8	▲ 4.2	▲ 9.5	▲ 11.5	▲ 15.0	▲ 16.7
理美容サ	0.0	3.6	0.0	4.2	▲ 11.1	▲ 8.0	▲ 8.0



■借入状況■

【借入状況DI（全産業）の推移】

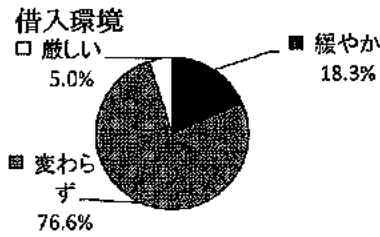
	H28.10~12	H29.1~3	H29.4~6	H29.7~9	H29.10~12	H30.1~3	見通し
全産業	▲ 25.9	▲ 22.7	▲ 28.6	▲ 32.5	▲ 23.9	▲ 24.0	13.3
小売商業	▲ 28.6	▲ 22.7	▲ 27.3	▲ 40.0	▲ 41.7	▲ 50.0	9.5
卸商業	▲ 30.4	▲ 5.3	▲ 40.0	▲ 31.3	▲ 40.0	0.0	4.3
機械工業	▲ 32.0	▲ 38.7	▲ 26.9	▲ 24.0	▲ 23.1	▲ 32.0	38.5
食品繊維	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 52.6	5.0
総合建設	▲ 16.7	▲ 12.5	0.0	▲ 14.8	▲ 7.7	▲ 7.7	11.5
専門建設	▲ 7.4	11.1	▲ 14.3	▲ 26.7	▲ 3.7	▲ 22.2	7.1
運輸交通	▲ 30.8	▲ 11.5	▲ 15.4	▲ 17.4	▲ 3.7	4.3	18.2
金融保険	▲ 56.3	▲ 50.0	▲ 68.8	▲ 50.0	▲ 78.6	▲ 53.8	35.7
宿泊飲食	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 41.7	0.0	▲ 31.3	0.0
理美容サ	0.0	▲ 30.4	▲ 59.1	▲ 66.7	▲ 35.0	▲ 20.8	4.5



*参考調査（全産業）

1 借入環境

	緩やか	変化なし	厳しい	合計
回答	40	167	11	218
割合	18.3%	76.6%	5.0%	100.0%



2 設備投資

※設備投資をしたか

	した	しない	回答数
H28.10月～12月	71	222	293
H29.1月～3月	75	219	294
H29.4月～6月	66	217	283
H29.7月～9月	57	235	292
H29.10月～12月	55	244	299
H30.1月～3月	53	235	288
割合	18.4%	81.6%	

※向こう3ヶ月内に設備投資の予定があるか

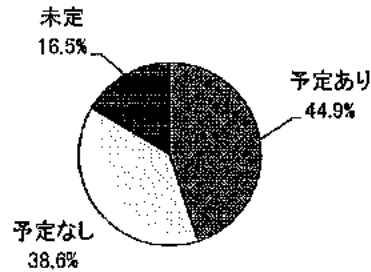
	する	しない	回答数
H28.10月～12月	48	244	292
H29.1月～3月	68	227	295
H29.4月～6月	51	226	277
H29.7月～9月	53	240	293
H29.10月～12月	45	252	297
H30.1月～3月	63	219	282
割合	22.3%	77.7%	

3 雇用状況

※現在の従業員数はどうか

	多い	適正	少ない
回答	11	164	113
割合	3.8%	56.9%	39.2%

採用計画



4 採用計画

	予定あり	予定なし	未定
回答	128	110	47
全体割合	44.9%	38.6%	16.5%

5 事業承継

後継者（候補を含む）

	いる	いない
回答	149	111
全体割合	57.3%	42.7%

後継者がいる場合、どのような方ですか？

	親族	社内	社外から登用	無回答
回答	105	33	7	1
全体割合	71.9%	22.6%	4.8%	0.7%

後継者がいない場合、今後どのようにお考えですか？

	現在検討中	今後検討する	承継せず廃業	無回答
回答	16	64	27	3
全体割合	14.5%	58.2%	24.5%	2.7%

6 全体的な経営環境はどうか（自由回答）

		+	割合	変化なし	割合	-	割合		
①天候の影響	好影響	16	7.0%	142	62.0%	悪影響	71	31.0%	
②販売価格	上昇	47	20.3%	150	64.7%	低下	35	15.1%	
③価格改定	した	45	19.7%	未定	111	48.5%	予定なし	73	31.9%
④時間外労働	増加	40	15.9%	169	67.1%	減少	43	17.1%	
⑤人件費比率	増加	86	33.9%	150	59.1%	減少	18	7.1%	
⑥競争	緩和	6	2.4%	142	57.0%	激化	101	40.6%	
⑦現金売上	上昇	11	4.6%	175	73.2%	低下	53	22.2%	
⑧代金回収期間	短縮	7	3.0%	201	87.0%	延長	23	10.0%	
⑨仕入値	上昇	124	51.0%	116	47.7%	低下	3	1.2%	
⑩当期利益	好転	27	11.1%	119	48.8%	悪化	98	40.2%	

経営環境

